

MY-CAST 導入から 1 年半
MY-CAST after a year and a half from the Introduction in Meiji Pharmaceutical
University
野口 保
Tamotsu Noguchi
薬学教育研究センター
E-Mail: noguchit@my-pharm.ac.jp

1. はじめに

明治薬科大学では、独自システムのサイバーキャンパスを LMS (Learning Management System) として用いていたが、さまざまな理由で利用者が増えない状況が続いていた。その対策として 2014 年 4 月に Moodle を用いた明治薬科大学 LMS/講義支援システム (MY-CAST) を導入し、2015 年 10 月で運用開始から 1 年半を経過したので、導入の半年後の 2014 年 10 月の状況¹⁾と比較しながら、MY-CAST の現状と今後について報告する。

2. 2014 年度の MY-CAST

MY-CAST の導入により、サイバーキャンパスの利点を継承し、かつ利便性の改善や問題点が解消した。それにより、サイバーキャンパス運用期間の 5 年間で利用した教員数が 9 名、登録件数が 111 件で、一部の教員の講義や演習の利用に限られていた本学の LMS が、MY-CAST では、全ての教員と学生のユーザ登録を行い、全ての講義・演習・実習 (コース) の登録 (767 コース) を行い、実際の利用者数や登録件数が飛躍的に増加した。利用したい時にいつでも利用できる環境を提供することにより、実際に利用されたコースも増加したことを考えると、MY-CAST の潜在的なユーザは多く、利便性を周知させることによって、本学でも利用が拡大すると考えられる。2014 年 7 月に最大 314 コースが利用された。

3. 2015 年度の MY-CAST

2014 年度の MY-CAST は、Moodle2.5.3 を用いて構築したが、2015 年は Moodle のバージョンを上げて、Moodle2.7.3 で構築した。そのため、利用統計の集計で得られる情報が 2014 年度と異ったため、全ての情報を比較することができなかったため、比較できたものだけを示す。

コース数は 2014 年度 767 コースだったが、2015 年度になって 850 コースに増えた。(詳細は表 1)
表 1 の CBT 試験対策のコースは、現時点では 2015 年度のコースは未登録であるが、今後登録する予定である。

また、登録モジュール数は、課題と動画コンテンツの数だけ 2014 年度に下回ったが、その他のモジュール数は 2015 年度で増加しており、単に課題を提供するだけでなく、様々な用途で MY-CAST が利用され、活用されるように変化してきていると考えられる。(表 2 参照)

表 1 MY-CAST 利用コース数

コース種類	2014 年	2015 年
学部・大学院科目	767	808
国家試験対策	5	11
CBT 試験対策	2	0
学内設置委員会	12	19
その他	11	1

表 2 MY-CAST 登録モジュール数

モジュール種	2014 年度	2015 年度
課題	171 (40)	162 (40)
フィードバック	48 (15)	114 (28)
フォーラム	73 (45)	88 (73)
小テスト	186 (16)	202 (35)
動画コンテンツ	1352 (49)	1338 (43)
フォルダ	65 (21)	135 (39)
ファイル	1559 (126)	2282 (139)

カッコ内：対象コース数

具体的には、1) 基礎セキュリティ教育、2) IT機器取扱い説明動画配信、3) 大学契約ソフトウェアライセンスのためのコースなどがあり、1) では、学部 1 年生におこなった情報セキュリティ基礎教育講習会を収録し、全学生に配信。動画を視聴し小テストを行うことで、情報リテラシーのベースアップ、2) では、機器の正しい取扱いを周知することで、重要データの損失を防ぐことを目的とした、USB の取り扱い等、基本的な IT 機器操作について動画マニュアルの作成公開、3) では、Office 包括ライセンスの利用手順・心得・インストール手順などを説明した、専用ページの作成を行った。

また、LMSとして MY-CAST を利用するだけでなく、学内の情報処理で活用することを推進した結果、多数の学内設置委員会で利用されるようになり、研究室や事務組織内の情報共有でも利用が広がってきている。今後もそれらの利用を促進する。

4. MY-CAST の今後

2015 年度にFD委員会の講演会で紹介されたチーム基盤型学習法(TBL)を MY-CAST を活用して行えると考えている。2016 年度の情報処理演習におけるグループ活動で試行を行う予定である。

また、MY-CAST は LMS であるが、それ以外の用途でも利用できる機能が豊富にあることから、LMS の利用に限定せず利用できるようにしている。既に学内設置委員会、研究室、事務組織内の情報共有で

も利用されているが、学生・教職員(大学全体)の意見交換が行える場を必要に応じて作ることも可能である。

さらに、システム開発が必要になるが、シラバスと連携して、各講義の関連(つながり)を表示するシステムの構築も引き続き考えていきたいと思っている。

運用面では、利用統計(特に 1 日当たりのアクセス数の解析)が利用の拡大に伴い不可能になってしまったことから、他大学や企業などから情報収集し、それらが実現できるようにしたいと考えている。

以上のように、様々な用途での利用が可能な MY-CAST の更なる利用拡大を進めて、本学における教育・事務などの拡充・効率化に貢献して行きたいと考えている。

5. 謝辞

本論文の MY-CAST の統計情報の調査に関して、明治薬科大学学術情報課の宮田大介さんに協力いただきました。ここに深く感謝いたします。

参考文献

- 1) 明治薬科大学研究紀要、**44**, 24-26 (2015).